

令和7年4月分「市民の声」一覧

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月1日	4月11日	週休3日制やフレックスタイム制について 元沼津市民ですが今は富士市です。 富士市に来てからびっくりしたのは沼津市役所の対応の悪さ横柄さ。 沼津市を出て色々な市役所へ行きましたが沼津市役所が一番態度が悪い！ 昨日沼津市役所へ行きましたが受付はごった返し待ち時間は異常に長い！ 人材確保の週休3日、フレックスやるなら24時間やれとは言わないが、20時までとか土日もありましょう。 会社員は一向に市役所へたどり着けない！ 血税でお給料貰ってるんですよね？自民党と同じようなこと静岡でやらないで下さい。	この度は、職員の対応につきましてご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 本市では、住所の異動や各種証明書の申請手続きなどが増える3月の最終週及び4月の第1週に、市民課の休日窓口を開設するほか、市税等の納付に関する夜間相談窓口を毎月1回開設しております。 また、住民票等のコンビニ交付や郵送交付のほか、市民課窓口の混雑状況をリアルタイムで確認できる待合状況公開システムを導入するとともに、窓口での申請書への記載が不要となる「書かない窓口」や、窓口へ赴いての各種申請が不要となる電子申請の取組を進めるなど、市民の皆様の負担軽減と利便性の向上に努めております。 今後におきましても、市民サービスの更なる向上を図るため、他の自治体の事例も参考にしながら、市民の皆様のニーズに応じた利用しやすい窓口の開設や業務改善等の取組について、調査研究を進めてまいります。	人事課 政策企画課
4月1日	4月11日	防災ラジオについて 2025.3.31に危機管理課へ電話した。昼休みにかかってしまったが丁寧な対応をしていただいた。氏名を失念してしまったのでこの場を借りてお礼申し上げます。 1. 2007.1月購入の防災ラジオ(リズム時計)はAM、FMを聞くのみ。防災行政ラジオの機能は2022.11に失った。 2. その後購入した沼津市緊急告知防災ラジオKCTM-3000は同報無線放送は聞けないがコーストFMは電源オフでも大音量で自動起動する。 以上から1については2.5年間無駄だった電源を切り、2については継続使用することとした。 3. 他にも1の状態の方がいるだろう。広報が必要。と同時にデジタル対応の防災ラジオの紹介、推薦はないのか。 日中防災は何とかなる。しかし就寝中は起こしてもらわなければ何もできない。電波法の改正から2.5年、検討の時は既に過ぎた。	貴重な御意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 以前、本市より有償配布しておりました防災ラジオは、国の電波法の一部改正に伴い、同報無線の受信はできなくなりましたが、お手持ちの防災ラジオでは、通常のラジオとしてご利用いただけることから、大規模災害時での緊急割込み放送や、コミュニティFMラジオ局(コーストFM:76.7MH)でのパーソナリティによる災害情報をお聞きいただけます。また、他のラジオ放送局でも災害情報を放送しますので、お手持ちのラジオは、引き続き防災用の情報源としてご利用下さい。 なお、本市では災害情報等の伝達手段として、同報無線放送に加え、危機管理情報メールや市公式防災アプリ、市公式LINE、X(エックス)等で発信しております。また、同報無線の放送内容を確認できる「同報無線自動応答システム(電話:055-955-5255)」や、火災や救助等の災害発生状況をお知らせする「災害情報テレホンサービス(電話:055-926-0119)」を提供しております。ぜひ、そちらにつきましても、ご活用いただければと存じます。 いただいたご意見も参考にさせていただきながら、引き続き市民の皆様一人一人の安全を確保するため、様々な機会を捉え必要な情報の周知及び様々な手段による情報発信に努めてまいります。	危機管理課
4月7日	4月11日	市役所前の歩行通路について 立体駐車場から市庁舎に来る時、歩道橋を下り、玄関に至る通路が、石畳状のため、デコボコしていて歩きにくいです。 また、鎖が掛かっている時は、戻って入り口を見定めたりします。 高齢者にも歩きやすく、また分かりやすい歩道を造っていただけると有難いです。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 市役所の玄関前には、落ち着いた雰囲気と景観の調和を重視し、石畳を採用しております。石畳は耐久性が高く、長期的な維持管理が容易であることから、環境負荷の軽減にも寄与しております。また、適切な施工を行うことで、雨天時にも滑りにくいなど、安全性にも配慮しております。しかし、一般的に歩きにくい部分があることから、いただいたご指摘に関しましては、今後の検討課題として対応してまいります。 鎖に関しましては、自動車の侵入を防ぐために設けておりましたが、正面入口を通行する来庁者の安全確保のため、現在は一部を除き鎖を撤去しております。 今後も、来庁者の安全と利便性を高めるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。	資産活用課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月9日	4月21日	香陵アリーナの利用者のマナーについて 香陵アリーナについて気になることが2点あり、ご連絡しました。 (1)1階のコミュニケーションコリドー付近や2階のスポーツアリーナ付近で地面や床に座り込み、集合時間や利用開始時間を待っている大人や高校生をよく見かけます。そのような場所に直接座り込むのは衛生的によろしくありませんし、公の場で地べたに座ることを許容する空間はあまり好ましくないように思います。 ただ、高校生は大人と違って車で待機したり、体育館に来る前に寄り道したりすることができず、時間の調整が難しいこともあると思います。 以前、3階の観客席で待機しても良いようなことを聞きました。 そのあたりは高校に周知されているのでしょうか？ (2)館内で小さな子供が他の人も通る場所で寝転んだり、走ったりしていますが危ないです。 先日、幼稚園～小学生低学年ぐらいの子供が2階の防火管理室前の通路で競走のようなことをしていました。自分と一緒にいた者が保護者に注意したところ、一体何が悪いのかという表情をされ不快でした。抜き打ちで巡回された方が良いのでは？万が一ぶつかった場合、もしこういう保護者だったら、全てこちらの責任にしてくるのではと不安になりました。	このたびは、香陵アリーナのご利用に関し、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 ご指摘のとおり、床に直接座っての待機は、衛生面や施設の利用マナーの観点からも適切ではないと認識しており、現在香陵アリーナでは混雑状況に応じて、3階の観客席を一時的な待機場所としてご利用いただけるようご案内を行っております。今後は、このような対応がより周知されるよう、掲示等による呼びかけを行い、利用マナーの向上に努めてまいります。 また、館内における小さなお子様の行動につきましても、走り回る、寝転ぶといった行為は、他の利用者との接触事故や思わぬけがにつながるおそれがあるため、施設としても望ましいものではないと考えております。今後は、保護者の皆さまへの注意喚起を一層丁寧に行うとともに、職員による館内巡回の回数を増やし、安心・安全な利用環境の確保に努めてまいります。 今後とも、香陵アリーナをご利用いただく皆さまにとって、より快適で安全な施設となるよう取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。	ウィズスポーツ課
4月9日	4月17日	人事の内部情報の不正閲覧の件について どのような情報が漏れたのか分かりませんが、処分が足りないと思います。 ICT推進課から異動したということは、まだ市役所の職員であるということであり、一市民としては不安です。	このたびはご不安な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。 今回のシステムの不適正利用により職員が閲覧したのは人事異動情報等の内部情報のみで、市民情報は含まれておりません。 当該職員の処分につきましては、本市の基準及び他自治体事例を勘案するとともに、外部の有識者の意見を踏まえて決定いたしました。 今後、各システムの管理体制を見直すとともに、倫理研修の実施等により、当該職員を含めた全ての職員のコンプライアンス意識の強化を図ってまいります。	人事課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月11日	4月30日	ICT推進課職員による 他職員の端末不正閲覧の件について メディア発表で不正閲覧は記録が残っているだけで4人で8月からだけで2,867回。 係長級を含めて4人はサーバーのトラブル等が無ければ、毎日、日常的に暇を持て余して、不正閲覧や不正閲覧以外にもネットサーフィンや音楽、動画視聴を繰り返していたと思慮される。 沼津市内の大手ソフトウェア会社を見学させて頂いたが、沼津市役所のサーバー室の管理、ネットワーク管理者は、日常、どの様にされているのか？ 特にサーバー室のセキュリティ対策についても監視カメラは複数台、設置されていたのか？ PCのキーボード操作をしていれば執務中など情報処理技術者等に対して適切な担当部長、課長による指導監督がなされて来たのか？ 他の部署の事務職でも「沼津市」の公用車で、平日の執務時間中に自宅に立寄る市職員が散見されている。 トラブル対応が無い時間帯の職員の業務の早急な見直しが必要。	この度は、本市職員が市政への信頼を著しく失墜する行為を行い、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。 当該職員は全庁的なコンピュータ機器等の保守、職員へのサポート及びシステム更新など情報システムの運用・管理を行うほか、行政事務の効率化に向けた市役所内の情報化を推進していました。今回のシステムは、日々発生するトラブルに迅速に対応し、円滑に復旧するためのものですが、システムの特性を不適正に利用し、他職員の端末を不正に閲覧しておりました。 このことは、当該職員のシステム運用に対する認識が欠如していたと同時に、業務を管理監督する職員の関与が足りなかったものと大変反省しており、今後、システム操作実施前における課長等への作業内容報告の義務化など運用方法を見直すとともに、抜き打ちでの操作ログ等のチェックを行うなど、不適正な利用ができないよう、システムの運用を改めたところです。 さらに、業務の見直しを行う中で、当時よりも1名職員数を減少して対応することとしました。 なお、公務と関係ないサイトについてはファイアウォールにより閲覧できないようになっております。 また、サーバ室等の状況については、セキュリティ確保の観点から申し述べることはできませんことをご理解くださいますようお願いいたします。 公用車の使用につきましては、職員が行き先を所属長に申告し、所属長からの許可を得た上で使用されているため、適切な運行がなされているものと考えておりますが、不適正な使用が判明した場合には、事実の確認を行った上で適切に対処してまいります。	ICT推進課 資産活用課 人事課
4月14日	4月18日	定住のための新幹線通学支援補助金について 長泉町では、新幹線で通学する為の学生へ定期券の購入補助1ヵ月2万円の支給があるそうです。 未来を担う、沼津市の子供へもこのような支援が沼津市にもあってほしいと思います。	この度は貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。 沼津市としましても、本制度は大学等への通学における経済的な負担を軽減できることから、若者の定住促進施策として検討した経緯がありますが、補助対象者が一部に限定され、市内の学校へ通学される方との公平性の観点、転出抑制の定量的な効果や卒業後の市内定住などへの直接的な効果の不透明性の観点から実施には至っておりません。 しかしながら、若い世代が本市に愛着を感じ、進学等で地元を離れても、いつの日か帰郷して地域と共に歩んでいきたいと思えるまちづくりを進めていくことが大切であると考えております。また、学生への支援制度として、沼津市就職学生支援交通費補助金制度などUターン就職を促す取り組みを実施しております。通学補助につきましては、転出抑制効果や地元への定住効果等も含め、他市町の事例等を参考にしていまいります。	政策企画課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月14日	4月24日	小学校の保険について 小学校に入り、災害共済保険と学童のスポーツ保険が強制加入でした。 PTAの保険に加入すれば全ての活動範囲で網羅できるので、前者は任意としてほしい。 または、PTAの保険に加入しない人は強制にするなど、選択肢がほしいです。	日頃より本市学校運営に御協力をいただき、また、このたびは、貴重な御意見をいただきまして、ありがとうございます。 御指摘の災害共済給付制度((独)日本スポーツ振興センター)につきましては、主に学校の管理下で生じた加入者のケガ等の療養に要する医療費に対して支払われるものであります。 また、スポーツ安全保険((公財)スポーツ安全協会)は、学校の管理下ではない放課後児童クラブでの活動下で生じた加入者のケガや加入者が損害を与えた相手方への賠償などを対象にした保険であります。 災害共済給付制度につきましては、PTA保険などの一般的な保険と異なり、その対象経費は、学校の管理下で生じた加入者の療養に要する費用を給付対象とし、給付期間も初診から10年間という長期にわたることで、児童生徒の継続的な治療を経済的に支援できる充実した内容となっております。また、市も掛金の半額程度負担しております。 スポーツ安全保険につきましては、PTA保険と同様の保険制度となりますが、補償内容は加入者の任意選択となることから、団体活動下での加入者のケガや死亡への給付、加入者が損害を与えた相手方への賠償が確実に保険適用され、その後のトラブルを防ぐため、全てのクラブ入会児童に等しく加入していただいております。 いずれの保険につきましても、児童生徒が安心・安全のもとで、学校及び放課後児童クラブでの生活を送ることができるよう、基本的には加入を前提としてお願いをしているところであります。 何卒、御理解の上、御協力賜りますよう、お願い申し上げます。	学校教育課 こども未来創造課
4月14日	4月21日	イトーヨーカドー跡地における企業誘致・国公立大学付属小学校の設置・市内の医療について イトーヨーカドー跡地に〇〇は必要だったのか。〇〇の現状を調査した上で、〇〇にしたとは思えない。 総合スーパーマーケットを入れるなら、全国規模で調査して、繁盛店や近隣には無いような企業を誘致すべき(個人的には〇〇が来て欲しかった)。 教育に関しても、国公立大学の付属小学校を早く設置して欲しい。大学付属小学校がないのは東部だけ。教育格差が生まれる要因になり得る。私立では、経済的に難しい家庭は望めず、経済格差が教育格差に繋がりがかねない。そのため、やはり国公立大学の付属にこだわりたい。 医療に関しても、市内の個人病院、総合病院いずれも質が低い。傷病に苦しむ患者を本気で救済しようとしている医師がいない。 スーパーマーケットも学校も病院も、市民の生活や将来に直結するのに、沼津市は昭和時代から全然発展しないため、納税が惜しくなる。	イトーヨーカドー跡地につきましては、民間事業者が所有する土地であることから、民間事業者が様々な実情を踏まえ最終的に〇〇の出店を決定したものと認識しています。 そのような中、本市としましても、駅北エリア全体の更なる魅力向上を図っていくため、イトーヨーカドーの跡地における民間事業の動きを注視していくとともに、沼津駅の南北の回遊性が大きく向上する鉄道高架化をはじめとする沼津駅周辺の総合的なまちづくりを推進し、中心市街地の活性化を図ってまいりたいと考えております。 国立公立大学付属小学校の設置につきましては、全国的にも人口減少や少子化が進む中で、新たな学校の設置は簡単ではないと考えております。しかしながら、新たな教育機関の設置は、教育機会の拡大などにつながることを期待できることから、常に情報収集に努め、そのような機会が生じた場合には、的確に対応してまいります。 本市においては、土地利用の緩和や、企業立地の補助、起業・創業支援などにより、企業誘致に取り組んでいるところでありますが、今後におきましても、本市の将来の発展や市民生活の質の向上につながる企業誘致には、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。	政策企画課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月14日	4月21日	不正閲覧の件について 不正閲覧できる暇な役所と言われても仕方ない。一生懸命頑張っている職員の事を思うと、残念でならない。 公務員は全体の奉仕者、お忘れなく。	この度は、本市職員が市政への信頼を著しく失墜する行為を行い、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。 また、市民の皆様のために日々業務に勤しむ本市職員に対しても、業務に影響を与えかねないと考えており、重ねてお詫び申し上げます。 ご指摘のとおり、公務員は全体の奉仕者であるというお言葉を改めて肝に銘じ、業務に取り組んでまいります。	ICT推進課
4月15日	4月24日	物価高の状況での給食の提供について いつも、子どもたちに安心安全で、美味しい給食を提供していただいております。 最近本当にあれこれも値段が上がっています。 小中学校の給食は大丈夫なのでしょうか？ 業務用で、一般のスーパーで買うのとは違うルートでの仕入れがあるとは思いますが、こんなに値上がりしていたら、一年前と同じ内容の給食なんて提供できるわけがない。 請け負っている会社が、立ち行かなくなって、ある日突然、明日から給食が提供できないので、お弁当持参でお願いします。なんてこともあり得ると思います。 個人的には、物価高分の差額を別に回収していただいても、満足度の高い給食を安定して提供いただいた方が助かります。 もちろん、払いたくないって保護者もいるとは思いますが、何かしら決め事があって、差額を回収するのが簡単にはできないとかあるかも知れませんが・・・。 安定的に給食を提供できるように、市は何か補助金とか出していたり、請け負い企業の経営事情の把握とかそういうのはされているのでしょうか？	日頃より、学校給食につきましては、御理解と御協力をいただきありがとうございます。 いただいた御意見は、学校給食の運営に関するものであるため、教育委員会から回答いたします。 学校給食は、公費と保護者の皆様から一部費用を御負担いただき提供しておりますが、物価高騰が続いていることから、学校給食の質の確保のため、令和4年度に約10%、更に令和7年度に約10%、合計で約20%、公費を増額して対応しております。 また、食材の調達につきましては、納入実績や営業状況などを確認、審査した上で、事業者を選定し、安定的な食材の確保に務めております。 今後も、各調理場の栄養士が食材や献立を工夫するなど、児童生徒に必要な栄養価を維持して、学校給食を提供してまいりますので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。	学校施設課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月21日	4月28日	広報ぬまづ発行回数の削減について この市民の声でも度々意見にあがる広報ぬまづの発行回数について意見させていただきます。 削減の意見があがる度に沼津市は、市民アンケートの結果で1番多いのが広報は月1回、2番目が月2回でその数も40%あり、特にデジタル化に対応出来ない主に高齢者のために最新の情報をお届けしたいという考えのもと、月2回としていると回答しています。 なぜ沼津市は1番多い月1回の意見を採用せずに月2回を貫くのが疑問です。 上記の理由でなくもっと具体的な説明が必要なのではないのでしょうか？ 月2回発行することで年間7,340万円の税金が使われています。 個人的に内容を拝見しても2回に分けて発行するほどの情報量はなく、またこれは重要！と思われる情報は少ないと感じます。月1回で情報をギュッと盛り込んだ役に立つ広報にすれば良いのではないですか？ 広報は市販の雑誌のようにお楽しみ情報を掲載している冊子ではありません。 少子高齢化で人口も増えない、物価高騰で印刷代も上がっている、今後大地震や未曾有の災害だって起こりかねない。出来るところは経費節減すべきではないですか？ ちなみに沼津市18万9千人と人口の同じか近い小田原市、上越市、鳥取市全て広報は月1回です。 県内でも沼津より人口の多い富士市24万人も月1回です。全国的にも調べてみてください。沼津市位の規模で月2回悠長に発行している市はありますか？ 広報を2回発行するなら1回にして、その分凸凹の道路を直していただけませんか？ 危険回避、こちらの方が人命に関わることでよっぽど大事な事です。 広報の費用も含め、予算の使い方について、現在良ければ良いではなく、将来の事も含め、本当に市民のためになっているのか？の本質を判断しての市政を望みます。	貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。 現在沼津市では、1月を除き月2回、年間23回の広報ぬまづを発行しています。ご指摘のとおり、令和5年度に実施した市民意識調査では、「月1回の発行でよい」との意見が一番多い44.1%でありましたが、「現在の月2回が妥当」との意見も40.4%と拮抗しており、どちらも重要な声であると受け止めております。 また、同じ調査では9割を超える市民が広報ぬまづから市政情報を得ていると回答しております。月2回発行することで、よりタイムリーで的確な情報をお届けできるものと考えており、市民の皆様に市政の動きや防災、保健をはじめ暮らしに役立つ情報をお届けできるよう充実した広報紙を目指してまいります。 さらに今年度は全号をフルカラーとし、写真や図を多用してわかりやすく、かつ沼津の魅力を伝えられるような広報紙となるよう、さらに内容の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。 ご覧いただきました広報ぬまづ4月1日号のとおり、市では「広報事業経費」として7,340万円を計上しておりますが、これは、広報ぬまづ印刷に係る費用4,470万円のほか、市民カレンダーの発行やFMラジオ、ケーブルテレビによる発信など、様々な媒体を活用した情報発信のための経費を含むものであります。 今後とも時代の変化に鑑み、広報のデジタル化やSNSをはじめとする広報紙を補完または代替する媒体についての検討も並行して進めてまいります。	広報課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月21日	5月1日	くるら戸田について 4月から指定管理者が変わったのですが、今まで以上にフードコーナーのメニューがなく、観光客の方ががっかりして帰っているのを見ました。 この3年、くるら戸田は全く戸田のためになることをしておらず、立ち寄る人も、かなり減ってしまいました。 新しい管理者による道の駅をみんな期待しています。 より良い道の駅になるよう、市からの働きかけもよろしくお願いいたします。	この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。 くるら戸田の指定管理者については、公募を行い、戸田地区連合自治会や沼津市商工会を代表する方などを含めた選定委員会からの意見聴取を行ったうえで選定し、令和7年4月から現在の事業者になりました。 軽食のメニューについては、現在の指定管理者が、より地域の食材を活用したメニューを販売するという事業計画に基づき、メニューを変更する等の改善を図っているものと認識しております。 4月から指定管理者が変わり、現時点ではその効果を評価する手前の段階にあると考えておりますが、利用者や地元の皆様からの御意見について指定管理者と共有し、より一層地域のにぎわいを創出できるよう努めてまいります。	観光戦略課
4月23日	4月28日	市民の声の回答に対する意見の書き込みについて 市民の声に回答が担当部署からされているが、回答について市民がどのように考えているか賛否の意見を書き込めるようにしてもらいたい。 回答が正論とも限らないので、議論を深める必要がある市民の声かどうか、広く市民と共有した方が、一方通行にならずに良いと考える。	市民の声についてご意見をいただき、ありがとうございます。 市民の声は、市が行っている事業やサービス等に対して市民の皆様から直接ご意見やご提言等をお寄せいただき、市政運営に反映するなど、よりよい市民サービスの提供につなげることを目的としております。 また、お寄せいただいたご意見等と市の回答を公表することは、そのご意見等をいただいた事業やサービス等の意義、目的、考え方等を広く市民の皆様にもお伝えすることを目的としているものです。 これらのことから、市の回答に対してご意見等を書き込めるようにする予定はございませんが、市の回答に対するご意見等がありましたら、市民の声としてお寄せいただくようお願いいたします。	生活安心課
4月28日	5月12日	家庭的保育事業所について こんにちは。沼津市民です。 静岡市や富士市にある家庭的保育事業についてぜひ沼津市でも取り入れることはできないでしょうか？ 私は今まで保育の業務に携わってきました。最近こういうものがあることを知りました。 沼津市にもあれば勤務したいと思えますし、私自身が経営できるのならぜひ開園したいと思っています。 保育への持つ思いもあるのですが、保育士がなぜ辞めてしまうのかも考えると、手厚い保育をして、さらに同じ思いの少数の保育士による環境が、保育と言う仕事への情熱を持続けることにつながるのではないかと思います。 ぜひ検討していただけないでしょうか。 できることならば、家庭的保育事業所を設けている市に問い合わせたり、見学等をしてその良さを感じていただけたらと思います。 沼津市には家庭的保育事業所がないので、このような意見を持つ人も少ないとは思いますが、ご検討のほどよろしくお願いいたします。	このたびは、貴重な御意見をいただきありがとうございます。 今回御意見をいただきました家庭的保育事業所の設置は、その位置付けを保育所入所の待機児童解消としております。そのような中、本市ではこれまでに6年間にわたり待機児童ゼロを継続しており、今後も定員内の利用が可能と見込んでいることから、家庭的保育事業所の設置の予定はございません。 なお、本市では家庭的保育事業所の代わりに、これまでの保育需要を踏まえ、小規模で家庭的保育に近い雰囲気できめ細やかな保育を行い、保育者が全員保育士資格を有する小規模保育事業所を6カ所認可してまいりました。保育施設の設置に関する御相談等がございましたら改めて御連絡をいただきたくお願い申し上げます。 今後も利用する見込みの児童数の推移を注視しつつ家庭的事業を含む新たな保育施設の必要性を検討するとともに、子育て世帯の多様なニーズ等も踏まえた子育て支援に努めてまいります。	こども未来創造課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月28日	5月2日	学校医の不適切発言について 沼津市職員の皆様におかれましては、日ごろよりご尽力いただき感謝申し上げます。 掲題の件につきましてご報告させていただきます。 子供が通う小学校で年に一度の歯科検診での出来事です。 市指定学校医の〇〇先生から診察時に実際に子供が受けた発言です。 「こんな子供の時から虫歯になってどうすんの？」 「この小学校はみんな歯磨き下手だね。」 診察結果がどうであれ、子供に発する言葉としていかがでしょうか。暴言とも捉えられる発言に心身的ストレスを抱え、子供自身学校での歯科検診に拒否感を感じるようになりました。 幼少期からの園の歯科検診でも、今まで一度もその様なことはありません。 児童に対し暴言ともいえる不適切発言をする方を学校医に選任される事はいかがなのでしょう。 他の自治体の学校でも問題視されたケースがありましたが、児童の心身に悪影響を及ぼす可能性もある為、学校医の見直しや今後の環境としてプライバシー保護に配慮した適切な対応を願います。	日頃から、本市学校運営に御協力をいただき、ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、学校運営に関するものであるため、教育委員会から回答させていただきます。 学校歯科検診の状況について、ご意見をいただきありがとうございました。 このたびは、学校歯科検診において、お子さまにご不快な気持ちを抱かせてしまい、大変申し訳ございません。 検診時の状況につきまして、学校に確認したところ、学校医を補助していた学校職員から、ご指摘いただきましたような発言が学校医からあったことを確認いたしました。 その際の状況からは、小学校年代における歯の健康、歯磨きの重要性を伝える保健指導の一環であったと考えておりますが、児童の気持ちへの配慮が十分ではない発言であったと認識しております。 今後は、学校医を含め、学校内のすべての教職員に対し、改めて児童生徒へのプライバシーや心情に配慮するよう注意喚起を行い、適切な健康診断の実施に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。	学校教育課
4月30日	5月9日	消防団員を騙る不審な電話について お世話になっております。 消防団第〇分団の〇〇です。 今回消防団に在籍団員家族に消防団を騙る不審な電話がありましたのでお知らせいたします。 現在籍団員祖母に（別居）に消防団員の〇〇を名乗る方から家族構成や人数等を質問する電話がありました。 幸いながら祖母が不審に思い被害なく又詳細は伝えずに済みましたが、第〇分団管轄内で家族構成などの質問の電話を行ったことはありません。 特殊詐欺等に繋がる事案かと思いますのでご報告いたします。 特に第〇分団では消防団は地域住民の方々には目を掛けて頂いており、その名を騙る犯罪を許し難く防止したく思いますので注意喚起を御願いしたく思いますので、ご連絡いたしました。	情報提供ありがとうございます。 この度、消防団を名乗る不審な電話があったとのご報告について、消防団を騙る特殊詐欺の可能性があると考えられるため、十分な注意が必要と考えております。 今回いただいた情報につきましては、沼津警察署に提供するとともに、注意喚起を依頼いたします。 また、本市といたしましても、消防団ホームページや防災訓練、地域イベントを通じて消防団員や市民の皆さまへの注意喚起に務め、被害の未然防止に尽力してまいります。 引き続き、地域の安全安心のためにご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。	危機管理課

受付日	完了日	件 名 ・ 内 容	対 応	担当課
4月30日	5月14日	IHI運搬機械株式会社沼津工場への津波の時の一時避難について 原駅の〇〇の付近に引っ越してきました。 周辺に高いマンション等ありません。 海岸の堤防は17mあるとのことですが、津波警報が出たらどこか近場の高さのあるところに避難できればと思いました。 2018年に、「IHI運搬機械株式会社」と沼津市との災害時における支援協力に関する協定書を結ばれていると思うのですが、そこに“周辺住民の一時退避場所として提供すること”とあり、IHI運搬機械株式会社沼津工場のHPIにも地域の防災拠点（津波避難スペース）として活用されますとあります。確かに遠目から高い建物が見えます。自分の検索が悪いのかもしれませんが、指定緊急避難場所としては指定されておりませんし、どうしてもネット上で、津波が来た時、どこからこの会社の敷地に入って、どのルートで津波避難ができるのか見つけることができませんでした。教えて頂けないでしょうか？	原地区は、南海トラフ地震最大クラス（レベル2）の津波の高さに対応した防潮堤等が整備されており、静岡県第4次地震被害想定において津波浸水域とされていないため、市による津波避難施設の指定のない地区となっております。 〇〇付近にお住まいですと、地震発生時は、原中学校または原小学校のどちらかが避難地及び避難所となりますので、地域の防災訓練への参加を通じて、避難経路等をご確認くださいますようお願いいたします。 なお、2018年（平成30年）11月22日に締結したIHI運搬機械株式会社との「災害時における支援協力に関する協定」につきましては、大雨等で河川が氾濫した際に周辺住民の一時退避所として同社の駐車場を提供いただく内容となっております。災害時における案内表示を同社に依頼するとともに、自主防災会等を通じて、地域での情報共有を図ってまいります。 市では、各種災害発生時の情報収集に活用いただける「沼津市防災ポータルサイト」を本年5月1日に開設しました。各ハザードマップも掲載しており、お住まいの地域がどのような災害の影響を受ける可能性があるかを確認できますので、ぜひご活用ください。 ＜沼津市防災ポータルサイトURL＞ https://www.numazu-bosai.jp/bnumazu22/portal/html/home.html	危機管理課
4月30日	5月12日	子ども服リユースお譲り会について 長泉でたまに行われている、子ども服お譲り会に参加しています。（なごみカフェ） 支援センター等で子ども服を受け入れ、後日子ども服リユース無料お譲り会を開催するというものです。 子ども服はサイズアウトが早いので綺麗なまま着れなくなってしまうことが多く、捨てるにはもったいないけど人にあげるほどでもない服が我が家にも多々あります。 ぜひ沼津でも開催していただけないでしょうか？ まだ使える物を使いたい人に回したらエコで良いと思います。	日頃より資源循環への取り組みにつきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。 本市でも、平成27年度から「無料のこども服交換会」を実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降は開催を見送っております。 最近では、民間事業者により、衣料品等を中心に消費者ニーズにあった商品を手軽に選択購入できるリサイクルショップの開店や、フリーマーケットアプリの開発が進んでおり、消費者の利用満足度も高いと伺っておりますことから、現時点では、「無料のこども服交換会」の再開は予定しておりません。 一方で、本市では、リユースをさらに推進するため、今年度中に、民間のフリーマーケットアプリを活用して、再生可能な粗大ごみなどを売却する取り組みを開始する予定でありますので、ぜひ、ご利用ください。 今後ともリデュース、リユース、リサイクルの3Rの推進について、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。	クリーンセンター管理課